

令和4年度(2022年度)
熊本県後期高齢者医療費等の状況《速報》



©2010 熊本県くまモン

令和5年(2023年)8月

国保・高齢者医療課

1. 後期高齢者医療費等の状況

○令和4年度(2022年度)の後期高齢者の平均被保険者数は、286,740人で、前年度に比べ、5,804人、2.1%増となっている。

○令和4年度(2022年度)の後期高齢者の医療費総額は、3,106億9,027万円で、前年度に比べ約85億6,355万円、2.8%増となっている。

○令和4年度(2022年度)の1人当たり後期高齢者医療費は、1,083,526円で、前年度に比べ8,097円、0.8%増となっている。

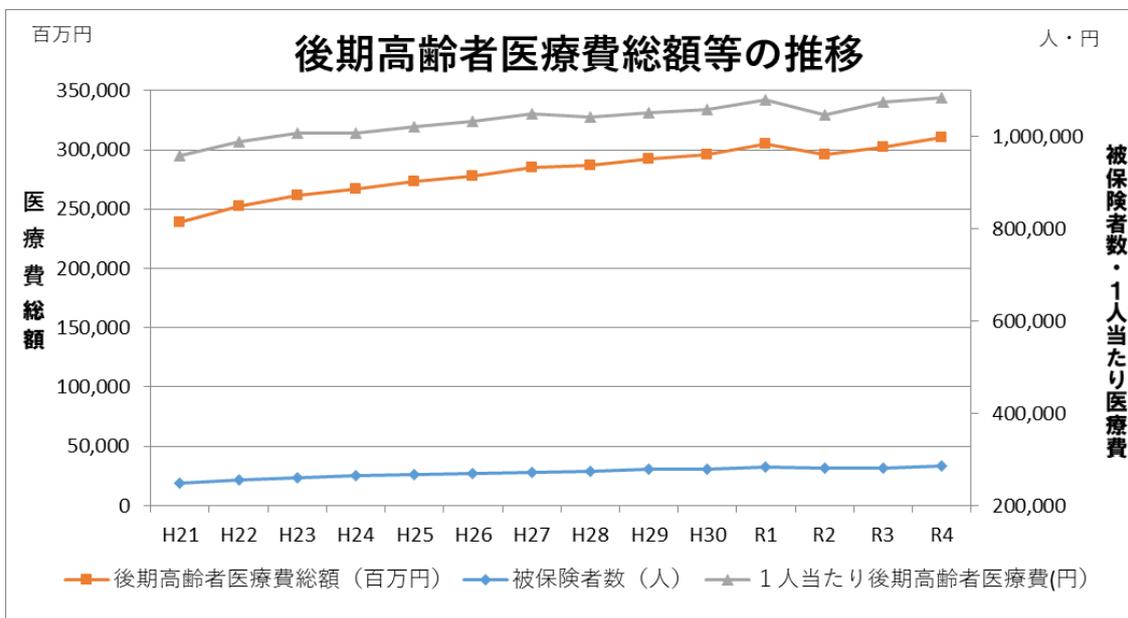
《後期高齢者医療費等の推移》

年度	被保険者数(人)	対前年増減数(人)	対前年増減率(%)	後期高齢者医療費総額(百万円)	対前年増減額(百万円)	対前年増減率(%)	1人当たり後期高齢者医療費(円)	対前年増減額(円)	対前年増減率(%)
平成21年度	249,547	5,297	+2.2	239,202	29,690 (10,643)	(+4.7)	958,548	100,769 (22,789)	(+2.4)
平成22年度	255,304	5,757	+2.3	252,404	13,202	+5.5	988,639	30,091	+3.1
平成23年度	259,682	4,378	+1.7	261,507	9,103	+3.6	1,007,031	18,392	+1.9
平成24年度	264,443	4,761	+1.8	266,548	5,041	+1.9	1,007,960	929	+0.09
平成25年度	267,522	3,079	+1.2	273,368	6,820	+2.6	1,021,851	13,891	+1.4
平成26年度	269,107	1,585	+0.6	278,026	4,658	+1.7	1,033,142	11,291	+1.1
平成27年度	271,646	2,539	+0.9	285,403	7,377	+2.7	1,050,641	17,499	+1.7
平成28年度	275,289	3,643	+1.3	287,069	1,666	+0.6	1,042,792	-7,849	-0.7
平成29年度	277,712	2,423	+0.9	292,294	5,226	+1.8	1,052,509	9,717	+0.9
平成30年度	279,784	2,072	+0.7	296,275	3,980	+1.4	1,058,942	6,433	+0.6
令和元年度	282,402	2,618	+0.9	304,995	8,720	+2.9	1,080,003	21,061	+2.0
令和2年度	282,224	-178	-0.06	295,634	-9,360	-3.1	1,047,518	-32,485	-3.0
令和3年度	280,936	-1,288	-0.5	302,127	6,492	+2.2	1,075,429	27,911	+2.7
令和4年度	286,740	5,804	+2.1	310,690	8,564	+2.8	1,083,526	8,097	+0.8

※各年度における医療費総額は、3月～2月の12か月分。

※また、()内の数字は、平成20年度(2008年度)11か月分の実績を12か月分に推計(実績/11×12)した場合の数値。

※後期高齢者医療費総額の対前年増減額については、百万円単位で四捨五入しているため、同総額の差し引きとは必ずしも一致しない。



(資料)・平成21年度(2009年度)～令和3年度(2021年度)：厚生労働省保険局調査課「後期高齢者医療事業年報」

・令和4年度(2022年度)：熊本県後期高齢者医療広域連合調べ

2. 被保険者の状況

○令和4年度(2022年度)の後期高齢者医療被保険者数の異動状況は、年度末時点で、増28,620人、減21,712人であり、全体で6,908人増となっている。

○年齢別にみると、75歳から84歳までが全体の60%、85歳から94歳までが全体の34%を占めている。

○所得別の割合では、一般所得者が全体の47%、低所得者Ⅰ・Ⅱが全体の48%、現役並み所得者は5%である。

《令和4年度(2022年度)被保険者の異動状況》

(単位：人)

令和4年度中増	転入	生保廃止	年齢到達	その他	計
	690	294	27,157	479	28,620
令和4年度中減	転出	生保開始	死亡	その他	計
	738	804	19,636	534	21,712

《令和4年度末(2022年度末)現在の被保険者の状況》

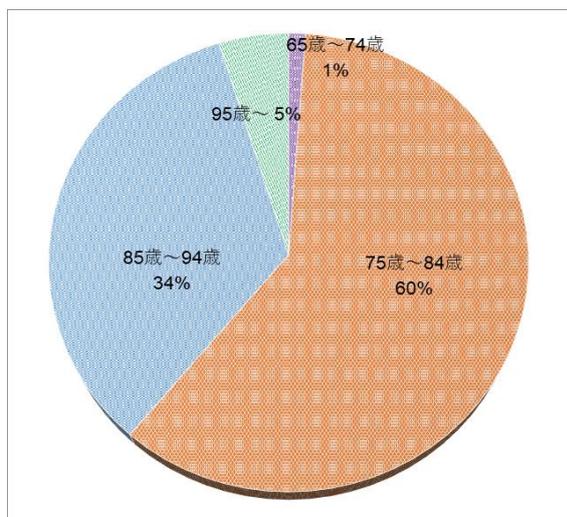
(単位：人)

被保険者数	令和4年度末 現在	(再掲)		
		現役並み所得者	低所得者Ⅰ	低所得者Ⅱ
65歳～69歳	1,141	9	543	322
70歳～74歳	2,226	28	928	749
75歳～79歳	95,938	6,718	8,534	29,735
80歳～84歳	78,398	3,501	11,127	25,248
85歳～89歳	63,390	1,930	13,050	19,715
90歳～94歳	35,439	901	10,527	10,046
95歳～99歳	11,995	257	4,968	2,795
100歳～	2,117	42	1,049	468
計	290,644	13,386	50,726	89,078

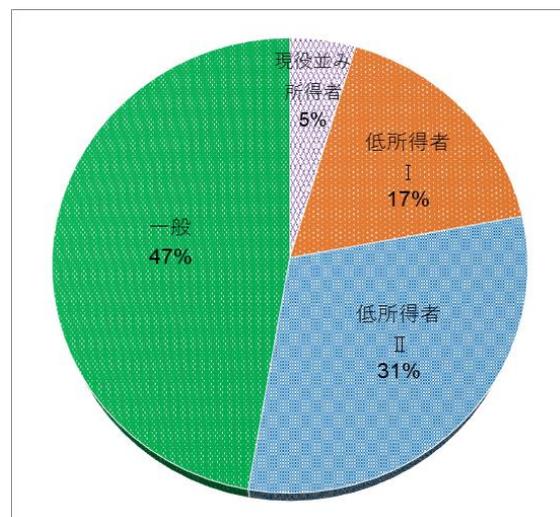
※低所得者Ⅰ：被保険者の属する世帯の全員が住民税非課税の場合で、世帯それぞれの所得が、必要経費・控除を差し引いて0円となる場合

※低所得者Ⅱ：被保険者の属する世帯の全員が住民税非課税の場合

《被保険者数年齢別割合》



《被保険者数所得別割合》



(資料)熊本県後期高齢者医療広域連合調べ

3. 保険料の収納状況

- 令和4年度(2022年度)の後期高齢者医療の保険料は、均等割額が54,000円で、平均67,360円となっている。
- 収納率は99.48%で、令和3年度(2021年度)収納率99.52%から0.04%減少している。
- また、保険料の徴収方法別割合は、収納額ベースで見ると、年金から源泉徴収する特別徴収が61%を占め、普通徴収が39%となっている。
- なお、令和4年度(2022年度)の収納率を市町村別にみると、津奈木町、湯前町、水上村、五木村、球磨村及び荅北町の6町村が100%となっており、最も低いのは相良村の98.72%となっている。

《令和4年度(2022年度) 収納額の状況》

(単位：千円)

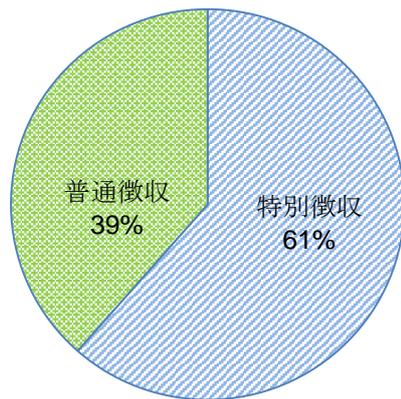
特別徴収		普通徴収		合計		収納率
調定額	収納額	調定額	収納額	調定額	収納額	
11,815,354	11,815,354	7,499,368	7,399,019	19,314,721	19,214,373	99.48%

※各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、合計と一致しない。

※特別徴収：年金から源泉徴収

※普通徴収：納付書又は口座振替

【徴収方法別割合(収納額ベース)】



《令和4年度(2022年度) 市町村別収納率の状況》

上位10位			下位10位		
1位	津奈木町	100.00%	36位	高森町	99.51%
1位	湯前町	100.00%	37位	八代市	99.41%
1位	水上村	100.00%	38位	甲佐町	99.37%
1位	五木村	100.00%	39位	阿蘇市	99.32%
1位	球磨村	100.00%	39位	長洲町	99.32%
1位	荅北町	100.00%	41位	人吉市	99.29%
7位	山江村	99.98%	41位	錦町	99.29%
8位	和水町	99.95%	43位	熊本市	99.23%
9位	南関町	99.93%	44位	玉東町	99.20%
10位	水俣市	99.89%	45位	相良村	98.72%

(資料)熊本県後期高齢者医療広域連合調べ

4. 後期高齢者医療費の動向

- 令和4年度(2022年度)における後期高齢者の医療費内訳を診療種別にみると、入院1,816億円(59.21%)、入院外+調剤1,151億円(37.53%)、歯科100億円(3.27%)となっている。
- 令和4年度(2022年度)の一人当たりの医療費の伸び率を診療種別にみると、入院1.80%増、入院外+調剤1.40%減、歯科4.20%増と、入院、歯科が増加している。
- また、後期高齢者医療の受診率における、平成21年度(2009年度)以降の推移をみると、入院は平成22年度(2010年度)をピークとして令和4年度(2022年度)では減少している。入院外は平成29年度(2017年度)をピークに減少に転じたが、令和3年度(2021年度)以降は増加している。歯科は年々増加傾向にあり、令和4年度(2022年度)が最大となっている。

《後期高齢者医療 診療種別医療費（訪問看護、療養費等を除く）と構成比》

年度	総計(千円)	入院 (食事療養費含む) (千円)	構成割合 (%)	入院外 (調剤含む) (千円)	構成割合 (%)	歯科 (食事療養費含む) (千円)	構成割合 (%)
令和4年度	306,708,473	181,594,312	59.21	115,098,660	37.53	10,015,500	3.27

※各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、合計と一致しない。

《後期高齢者医療 1人当たりの医療費（訪問看護、療養費等を除く）の推移》

年度	総計(円)	伸び率	入院 (食事療養費含む) (円)	伸び率	入院外 (調剤含む) (円)	伸び率	歯科 (食事療養費含む) (円)	伸び率
		対前年比 (%)		対前年比 (%)		対前年比 (%)		対前年比 (%)
平成21年度	952,093	11.69	544,295	11.55	384,075	11.83	23,723	12.51
平成22年度	981,643	3.10	568,970	4.53	388,515	1.16	24,158	1.83
平成23年度	999,447	1.81	574,797	1.02	399,461	2.82	25,189	4.27
平成24年度	999,973	0.05	576,904	0.37	397,639	△0.46	25,430	0.96
平成25年度	1,013,542	1.36	580,705	0.66	406,708	2.28	26,129	2.75
平成26年度	1,024,137	1.05	588,720	1.38	408,218	0.37	27,199	4.10
平成27年度	1,041,281	1.67	594,033	0.90	419,295	2.71	27,953	2.77
平成28年度	1,033,273	△0.77	597,105	0.52	407,440	△2.83	28,728	2.77
平成29年度	1,042,256	0.87	599,044	0.32	413,086	1.39	30,126	4.87
平成30年度	1,048,311	0.58	610,795	1.96	406,395	△1.62	31,121	3.30
令和元年度	1,069,006	1.97	621,813	1.80	415,012	2.12	32,181	3.41
令和2年度	1,036,591	△3.03	608,352	△2.16	397,504	△4.22	30,735	△4.49
令和3年度	1,062,740	2.52	622,098	2.26	407,119	2.42	33,522	9.07
令和4年度	1,069,640	0.65	633,307	1.80	401,404	△1.40	34,929	4.20

《後期高齢者受診率（被保険者100人当たりの受診件数）の推移》

年度	入院	入院外	歯科
平成21年度	120.6	1,591.9	151.0
平成22年度	122.2	1,593.7	156.2
平成23年度	120.5	1,609.9	164.0
平成24年度	118.6	1,618.8	169.3
平成25年度	117.9	1,633.4	177.2
平成26年度	116.6	1,641.3	186.4
平成27年度	115.3	1,640.2	195.1
平成28年度	116.6	1,636.0	198.6
平成29年度	114.5	1,649.2	213.7
平成30年度	113.8	1,646.9	220.4
令和元年度	112.4	1,643.6	231.2
令和2年度	106.6	1,552.1	208.9
令和3年度	106.5	1,575.6	228.3
令和4年度	104.1	1,578.6	238.6

(資料)

- ・平成21年度(2009年度)～令和3年度(2021年度)：厚生労働省保険局調査課「後期高齢者医療事業年報」
- ・令和4年度(2022年度)：熊本県後期高齢者医療広域連合調べ

5. 後期高齢者医療の疾病別の状況

○令和4年(2022年)5月診療分の疾病分類別診療費の状況を見ると、循環器系疾患の割合が24.7%と最も多く、次いで損傷、中毒その他の外因の11.6%、新生物(腫瘍、悪性リンパ腫等)の9.7%となっている。

○特に、糖尿病、高血圧性疾患、心疾患、脳血管性疾患、腎不全等、生活習慣と密接な関係にある疾患に係る診療費は、6,929百万円と全体の31.7%を占めている。

《疾病分類別診療費の推移(令和4年(2022年)5月診療分)》

(単位：百万円・%)

疾病分類	R1		R2		R3		R4	
	診療費	構成比	診療費	構成比	診療費	構成比	診療費	構成比
循環器系の疾患	5,260	25.1	4,784	25.1	4,983	25.0	5,395	24.7
損傷、中毒その他の外因	2,355	11.3	2,154	11.3	2,288	11.5	2,538	11.6
新生物	1,929	9.2	1,773	9.3	1,906	9.5	2,116	9.7
筋骨格系及び結合組織の疾患	1,639	7.8	1,428	7.5	1,555	7.8	1,671	7.7
消化器系の疾患	1,623	7.8	1,406	7.4	1,492	7.5	1,773	8.1
腎尿路生殖器系の疾患	1,551	7.4	1,500	7.8	1,511	7.6	1,521	7.0
感染症その他	1,505	7.2	1,293	6.8	1,455	7.3	1,960	9.0
神経系の疾患	1,423	6.8	1,452	7.6	1,480	7.4	1,492	6.8
呼吸器系の疾患	1,403	6.7	1,147	6.0	1,121	5.6	1,135	5.2
精神及び行動の障害	1,139	5.4	1,132	5.9	1,110	5.6	1,114	5.1
内分泌、栄養及び代謝疾患	1,105	5.3	1,018	5.3	1,066	5.3	1,129	5.2
合計	20,932	100.0	19,085	100.0	19,967	100.0	21,846	100.0

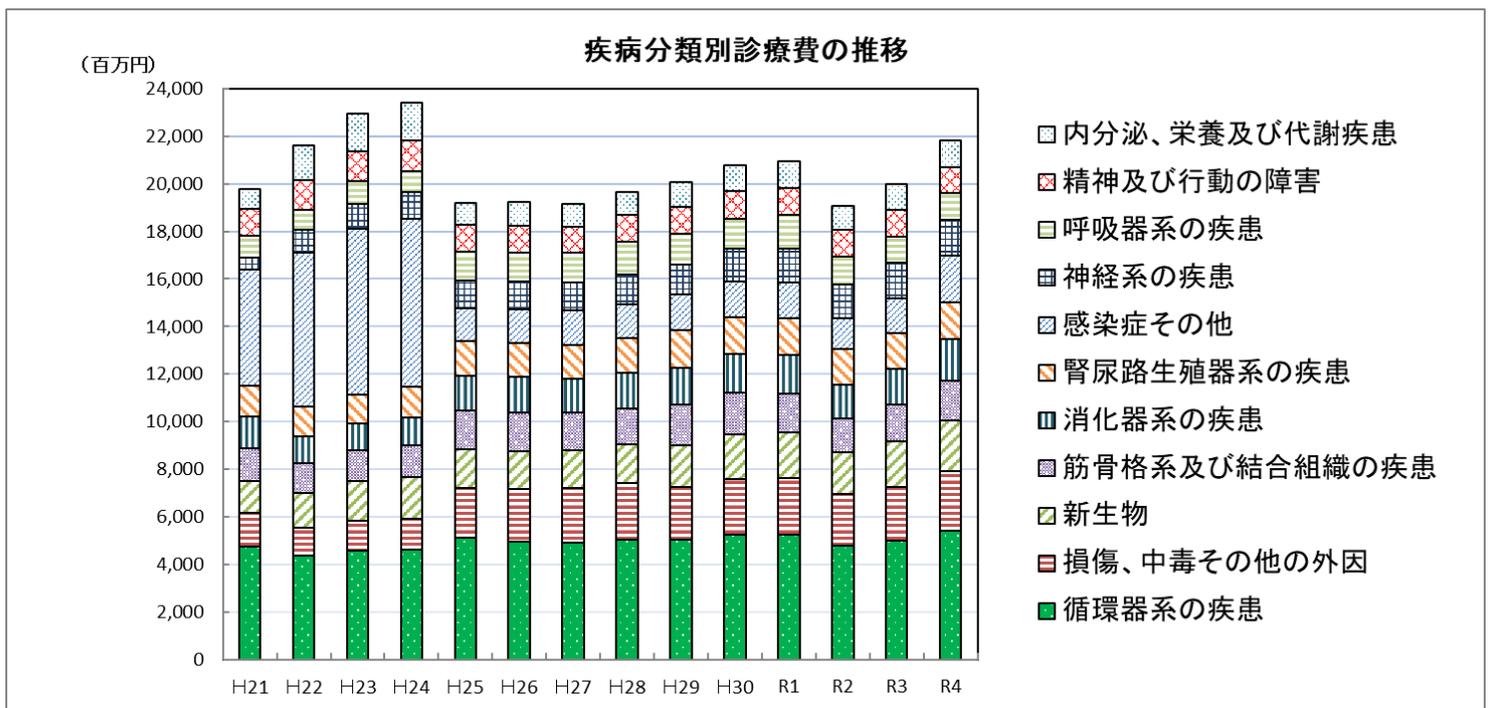
※各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、合計と一致しない。

《再掲 生活習慣と関連が深い疾患に係る診療費の状況(令和4年(2022年)5月診療分)》(単位：百万円)

糖尿病	688	高血圧性疾患	1,682	心疾患	1,775	脳血管性疾患	1,680	腎不全	1,104	小計	6,929
-----	-----	--------	-------	-----	-------	--------	-------	-----	-------	----	-------

構成比 31.7%

※各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、合計と一致しない。



(資料)熊本県後期高齢者医療広域連合「疾病分類別統計状況」

6. 後期高齢者医療費と介護保険費用額の状況

○主に75歳以上を対象とする後期高齢者医療と、75歳以上の高齢者に係る介護保険の費用額の推移をみると、令和4年度(2022年度)は後期高齢者医療費総額が令和3年度(2021年度)と比較して2.8%増、介護サービス費用額が0.6%減となっている。

○なお、後期高齢者医療被保険者数(全ての後期高齢者)に占める75歳以上の介護保険受給者数(介護保険サービスを受けた人)の割合は、令和3年度(2021年度)と比較して0.6%減となっている。

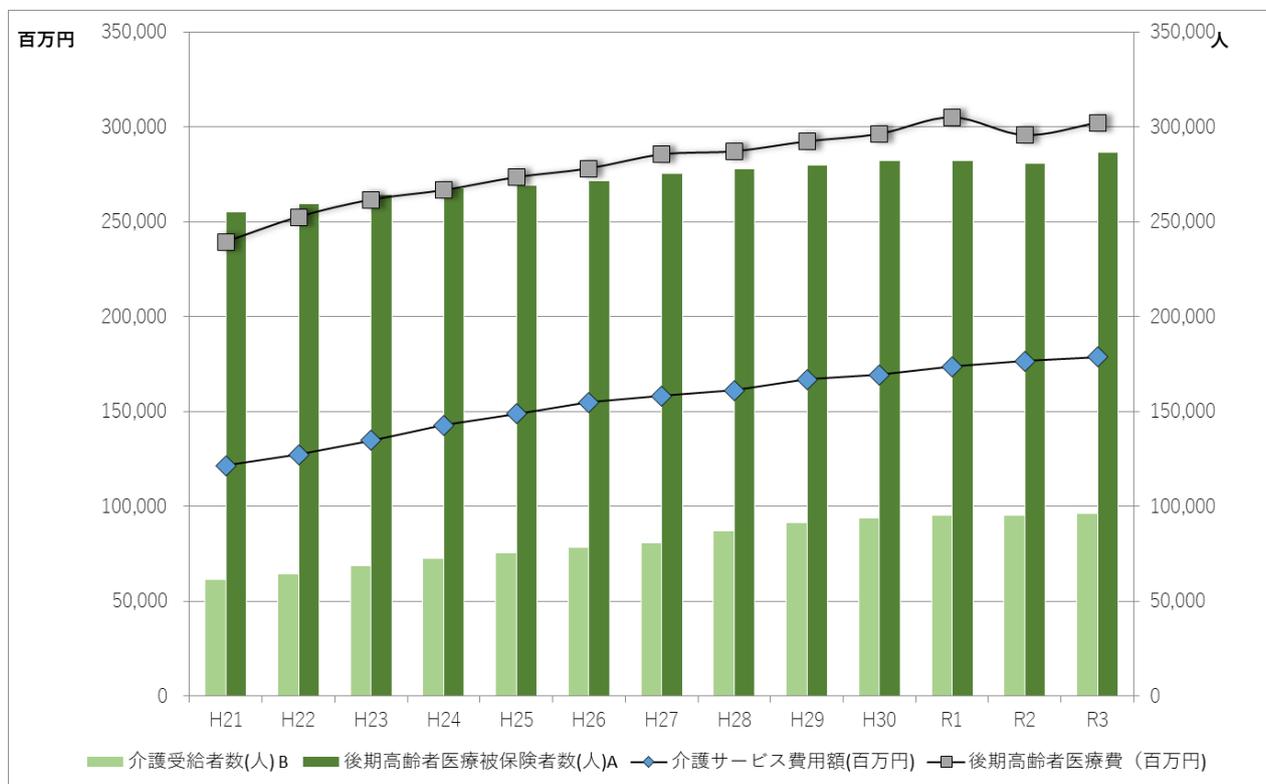
《後期高齢者医療費総額と介護サービス費用額等の推移》

年 度	後期高齢者医療費総額(百万円)	対前年度比(%)	介護サービス費用額(百万円)	対前年度比(%)	後期高齢者医療被保険者数(人) A	介護保険受給者数(人) B	B/A(%)
平成22年度	252,404	105.5	127,303	104.9	255,304	64,592	25.3
平成23年度	261,507	103.6	134,750	105.9	259,682	68,521	26.4
平成24年度	266,548	101.9	142,617	105.8	264,443	72,380	27.4
平成25年度	273,368	102.6	148,802	104.3	267,522	75,532	28.2
平成26年度	278,026	101.7	154,812	104.0	269,107	78,357	29.1
平成27年度	285,403	102.7	158,082	102.1	271,646	80,992	29.8
平成28年度	287,069	100.6	161,178	102.0	275,289	87,109	31.6
平成29年度	292,294	101.8	166,835	103.5	277,712	91,219	32.8
平成30年度	296,275	101.4	169,308	101.5	279,784	93,882	33.6
令和元年度	304,995	102.9	173,511	102.5	282,402	95,422	33.8
令和2年度	295,634	96.9	176,406	101.7	282,224	95,034	33.7
令和3年度	302,127	102.2	178,766	101.3	280,936	96,149	34.2
令和4年度	310,690	102.8	177,739	99.4	286,740	96,488	33.6

※介護サービス費用額、介護保険受給者数は、後期高齢者医療との比較の観点から75歳以上に係る費用額、受給者数の統計から計算したもの。

※介護サービス費用額は、75歳以上に係る費用額(4-3月審査分)で計算したもの。

※介護保険受給者数は、75歳以上で介護サービスを受けた月ごとの延べ人数(4-3月審査分)を基に計算したもの。



(資料)介護保険関係：認知症対策・地域ケア推進課提供